

～センターからのお知らせ～

◆Act Against AIDS 2013年エイズ知識啓発ポスターパネル 貸出案内



音楽業界を中心にエイズ啓発活動を行っているAct Against AIDSが制作した最新ポスターのパネル（B2 6枚セット）を貸し出しています。文化祭やイベントでの展示に便利です。くわしくはセンターのHPでご確認ください。
 → URL <http://www.yaic.gr.jp/>
 お問い合わせ：横浜AIDS市民活動センター
 TEL 045-650-5421

◆第20回AIDS文化フォーラムin横浜 情報

日程：8月2日（金）～4日（日）会場：かながわ県民センター（横浜駅西口徒歩5分）
 エイズに関連する様々なプログラムが！センターは公開講座、展示に参加します！
 くわしくはフォーラムHPへGO！→ URL <http://www.yokohamaymca.org/AIDS/>

◆2012年エイズ発生動向(確定値)

厚生労働省エイズ動向委員会が5月22日に発表した報告によると、2012年に日本国内の新規HIV感染者報告数は1,002件、新規エイズ患者報告数は447件、合計1,449件となりました。日割りすると、一日あたり約4件の報告があったこととなります。
 くわしくはエイズ予防情報ネットへ → URL <http://api-net.jfap.or.jp/>

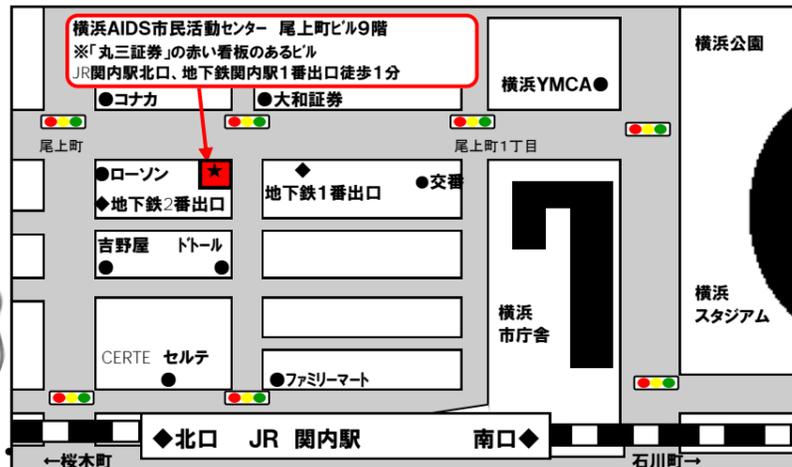
◆臨時休館・夏季休館について

臨時休館：8月4日（日）AIDS文化フォーラムin横浜参加のため
 夏季休館：8月13日（火）～17日（土）※8月13日（火）横浜市夜間検査は実施されます。

◆横浜AIDS市民活動センターへのアクセス

住所：
 横浜市中区尾上町3丁目
 39番地 尾上町ビル9F

夏休みも遊びにきてくださいね♪本もいっぱいありますよ！



おーぷん

URL <http://www.yaic.gr.jp/>

発行：横浜AIDS市民活動センター
 （運営 公益財団法人横浜YMCA）
 〒231-0015 横浜市中区尾上町3丁目39番地
 尾上町ビル9F
 TEL:045-650-5421/FAX:045-650-5422
 E-mail:info@yaic.gr.jp
 平日:13:00～20:00/土・日・祝:10:00～17:00
 休館日:火曜
 監修:横浜市健康福祉局

特集 気になる！思春期の性

体と心、どうなるの？ くわしくは中面へ！！

～エイズや性を学ぶ公開講座 参加者募集～

♪初めて学ぶかたも大丈夫！無料なのでお気軽にご参加ください♪

1. アフリカのエイズ～青年海外協力隊員のチャレンジ～

アフリカ（ボツワナ・ケニア）で、エイズボランティア活動に長期間取り組んだ元隊員の報告。活動内容から、現地生活の苦楽、カルチャーギャップについてまで、盛りだくさん！

日時：8月3日（土）10:00～12:00 会場：かながわ県民センター306教室 定員30人
 ※第20回AIDS文化フォーラムin横浜会場内のため予約不要。直接会場へ。
 講師：青年海外協力隊員OG 2人（現在は教育、男女共同参画分野でそれぞれ活躍中）

2. 思春期の性～心と体の変化から性感染症まで～

思春期に起こる性的機能の成熟にともなう変化、性感染症の基礎知識、学校などでの講演事例についてお話しします。学校や研修などで役立つワークショップや教材なども紹介します。

日時：8月26日（月）18:00～20:00
 会場：横浜AIDS市民活動センター 定員15人 事前申込制
 講師：認定NPO法人AIDSネットワーク横浜 堀尾吉晴さん

2. 堀尾さんは高校生物教諭として長年エイズを授業に取り入れ、講演も年に数回行う経験豊富な事務局長。団体は1993年に発足以降、エイズ及び性感染症の予防啓発活動を行い、学校・地域・企業などへ講師派遣をする他、電話相談活動や新しいボランティアの育成も行っている。

3. 「生まれてきてくれてありがとう」を伝える心をはぐくむ ライフスキル教育

子どもには「命を大切にしてほしい。」命の大切さを伝えるには「性の大切さ」を伝えることが大切になります。家庭で親だからこそ伝えられる話をワークショップなどもまじえて学び、親自身も心をはぐくむ「育児=育自」につながる時間につなげます。「自分を大切にする」自己肯定感をはぐくむ教育を楽しく学んでみましょう。

日時：9月26日（木）13:00～14:30
 会場：横浜AIDS市民活動センター 定員15人 事前申込制
 講師：やまがた てるえさん（助産師、バースセラピスト）

3. やまがたさんは地域育児支援（母の樹代表）に取り組みながら、情報発信をしている2児のママ。著書に『13歳までに伝えたい女の子の心と体のこと』（かんき出版）などがある。話題の『夫婦産後手帳』（アトム）も執筆し、大活躍中。

●2と3の講座のお申込み方法：お名前、希望講座、ご連絡先（Email・TEL・FAXのいずれか）をE-mailまたはFAXでお知らせください。E-mail info@yaic.gr.jp FAX 045-650-5422
 ●お問い合わせ：横浜AIDS市民活動センター（担当 白井）TEL: 045-650-5421
 ●会場へのアクセス：最終ページの「センターからのお知らせ」をご確認ください。

体と心の変化

—思春期には、「生殖器機能の発達」と「性意識の変化」が起こります。それぞれが起こる時期や程度は個人差があるので、他の人と比べることはできません。
(参照：学研 中学保健体育)

気になる！思春期の性～体と心、どうなるの？

小学校高学年から高校生にわたる思春期には、体と心が大人に近づきはじめる、**とっても大事なとき！**いろいろな変化について、正しく理解しておきましょう！



生殖器機能の発達

思春期になると、脳の下垂体から、性腺刺激ホルモンが分泌されるようになり、その刺激によって、生殖器の機能が発達します。

◆ 女子

卵巣が発達し、その中で卵子が成熟するようになり、女性ホルモンの分泌が活発になります。その結果、

●腰幅が広がる、乳房が発達する、皮下脂肪が増えるなど、丸みのある体つきになります。



●排卵・月経（生理）が起こります。→妊娠が可能になります。月経には周期があり、それに合わせて心身は変化します。また、妊娠をすると、ホルモンの働きにより排卵と月経は休止します。

◆ 男子

精巣が発達し、その中で精子がつくられるようになり、男性ホルモンの分泌が活発になります。その結果、



●肩幅が広がったり、筋肉が発達したり、ひげがこくなったりします。

●射精が起こります。→精液が尿道を通過して体外に射出されることを射精といいます。性的な興奮や刺激によって起こります。



排卵・月経と射精が起こるようになったということは、新しい生命を誕生させることが可能になり、大人に近づいているということです。体のことを正しく理解し、大切にしましょう。

性意識の変化

性への関心が高まったり、特定の人と付き合いたいという感情がめばえたりします。



自慰ってよくないこと？
→自慰は自然なこと。健康に過ごせるなら、有無や回数で悩まなくても大丈夫。

私はあの人と手をつないでいるだけで、ドキドキして幸せ♪



エッチな雑誌やマンガに興味あるし、読みたい！
→なかには正しくない情報が含まれている場合も。ネットなどは特に注

あの子の体にさわりたい、キスしたい
→思春期の性的欲求は自然な気持ち。ただし、相手も同じとは限りません。一方的ではなく、相手の気持ち

くわしく知りたいときは、「岩室紳也のネット塾～まじめに性を考える講座」へGO！
→ URL <http://homepage2.nifty.com/iwamuro/>

◆ テートDV～恋人同士の間で起こる暴力

あなたが嫌だと思っているのに、以下のこと（一例）をされていたら、デートDVです。



また、あなたが相手の気持ちを考えずに、以下のことをしていたら、デートDVをしています。

いつもは優しいのに、気に入らないことがあるとキレて、なぐったり、物を投げたいする

携帯の着歴やメールを勝手にみたり、友だち付きあいを制限したりする

むいやり体にさわってきたり、性的接触を強要したりする、性感染症予防や避妊に協力しない

貸したお金を返してくれない、テート費用をまったく払ってくれない

一人ひとり「対等」な存在。自分の思い通りにはならないし、自分がかまわなければよいと考える必要はありません。お互いの気持ちを尊重することが大切です。

恋愛とテートDV

—思春期には、自分以外の誰かを好きになり、楽しいけど悩みも増えてきます。その中で身近な問題、デートDVを知っていますか？

◆テートDVなどの悩み、相談してみよう。小さいことでも大丈夫。

「デートDV110番」
TEL 050-3540-4477
土曜 14:00～18:00
火曜 18:00～21:00



◆くわしい情報サイト

「それってデートDVなんじゃない？」
(NPO法人エンパワメントかながわ)

デートDVかどうかを判断するためのチェックリストもありますよ！

URL <http://www.1818-dv.org/>

一人で悩まないで。

付きあってるから何でもオッケーじゃない！望まない妊娠などで相手をきずつけないから、相手といろいろ話して、いまは性的接触しないって決めた。私たちの愛のあかし★



正直、恋や性に興味ない。友だちと比べてあせってもしょうがないし、私は私！ただし、将来のために知識は得ておいたほうがいいね！

あれ…。性器の周辺がかゆい！！！！性感染症!? はずかしーし、勇気いるけど…検査にいこうかな。相手の健康・将来に関係するから…、一緒に行ってもらえるように話してみよう。お互いのために、予防のこともちゃんと考えなきゃ！



最近、友だちと月経や体のことを話すよ。その子はいろんなことを知っていてびっくり！教わるのを待つだけじゃなくて、自分から学ぶのも大切だね！



? あなたはどう思いますか?